

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	コーチング演習 2	
科目基礎情報							
開設学科	スポーツ健康学科三年制		コース名	テニスコース		開設期	前期
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	90時間
単位数	3単位		授業形態	実技			
教科書/教材	必要に応じて資料配布						
担当教員情報							
担当教員	久松			実務経験の有無・職種	有・プロテニスプレーヤー		
学習目的							
テニススクールにおける基本的なフィーディング（球出し）と対象者別指導方法を学ぶこと及びテニスレッスンのアシスタントコーチに必要な基礎技術の習得を目指します。							
到達目標							
実際にテニスレッスンを行うことを想定し、要求した基本的な球出しを要求通りに行うことができるようになること。更に対象レベルに応じたアドバイスができるようにできること。アシスタントコーチに必要な声出し、声かけを含む基礎の習得を到達目標とします。							
教育方法等							
授業概要	学生同士をコーチ役と生徒役に交代で行います。フィーディング（球出し）を中心に授業を進めるが、その際に実際のレッスンを想定した声かけ、雰囲気作りも学びます。選手に求められるヒッティングとアシスタントコーチに求められるヒッティングの違いを理解し、初心者または初級者に対するヒッティングを学びます。						
注意点	授業時数の4分の3以上出席しない者は単位取得できません。ノートを作成し、授業内容と教員からのアドバイスを正確に記入し、授業内で行ったメニューを図を使用して記録すること。コーチ役の学生は生徒役学生に丁寧な言葉遣いで話すことを心掛け、聞き取りやすい声の大きさを話せるようにできること。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	0%					
	小テスト	0%					
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するためにノートを確認				
	成果発表 （口頭・実技）	50%	1 5 週目に行われる実技試験にて評価				
	平常点	30%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価				
授業計画（1 回～1 5 回）							
	授業内容		各回の到達目標				
1 回	1年時の復習		1年時に学んだコーチングを復習し目標を伝える				
2 回	応用フィーディング		模擬レッスン（初心者・初級者）をスムーズに行えるようにする				
3 回	応用フィーディング 2		ダブルスに適した練習法を学ぶ				
4 回	模擬レッスン		初心者の段階的指導法を習得する				
5 回	模擬レッスン 2		ローテーション練習法を学ぶ				
6 回	模擬レッスン 3		ダブルス練習について学ぶ				
7 回	模擬レッスン 4		中級・中上級のレッスン（球出し）をスムーズに行えるようにする				
8 回	模擬レッスン 5		中級・中上級のレッスン ダブルス練習を学ぶ				
9 回	模擬レッスン 6		ローテーション練習法を学ぶ				
1 0 回	模擬レッスン 7		上級者へのレッスンを学ぶ				
1 1 回	模擬レッスン 8		上級者へのレッスン ダブルス練習を学ぶ				
1 2 回	模擬レッスン 9		ローテーション練習法を学ぶ				
1 3 回	メニュー作成		これまでの授業で学んだことから各自レッスンメニュー作成する				
1 4 回	模擬レッスン		各自のメニューの実施と反省点の洗い出し				
1 5 回	実技試験		実技試験の実施				